

『第4回 ISOシステム導入のメリット・デメリット』

(株)環境セキュリティ・システム研究所 代表取締役 米ヶ田 健司

以下に示すメリットやデメリットの内容は、必ず“ある”というよりも、“ある可能性”を例示したに過ぎないことを最初にお断りしておきます。ISOのメリットは、各組織が自ら見つけて作り出すものという性格が強いように考えるからです。

1. 一般的な導入のメリット・必要性及び効果

防衛的側面と戦略的側面の両方が考えられます

- ・**経営体質の強化**→責任や手順の明確化及び継続的改善による効用
- ・**取引上の要件へ**→「品質パスポート」、入札条件、取引条件
- ・**企業イメージの向上**→信用度向上により売上げ向上や地域社会における優遇対応
- ・**リスク管理の強化**→PL対策、汚染の予防、規制遵守の担保、保険料の優遇
- ・**コスト削減**→省エネ・省資源でコスト削減、原材料の削減
- ・**新規戦略や新規商品開発**→新しい発想での新規事業や新規商品開発の芽を創造
- ・**仕事の効率化(コストダウン)** →責任範囲の明確化、手順書の制定等による
- ・**責任者の自覚向上** →責任範囲の明確化等による
- ・**従業員の品質に対する意識向上** →日常業務、教育訓練実施等による
- ・**クレームやミスの減少(顧客の信頼獲得)** →適切な監視及び検査を実施することによる
→クレームやミスの原因究明・再発防止策を確実にを行うことによる

2. 一般的な導入後のデメリット・問題点

- ・**文書、記録が増える**(保管場所の確保、管理の手間、事務処理の複雑化 など)
- ・**生産効率が下がる<コストアップ、負担感>**
(書類の作成等による労働時間の増加、研修の増加、会議の増加 など)
- ・**フォローアップ監査に追われる**
→システムが定着していない証拠であるので、システムの改善を行う